

(6) 都道府県目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

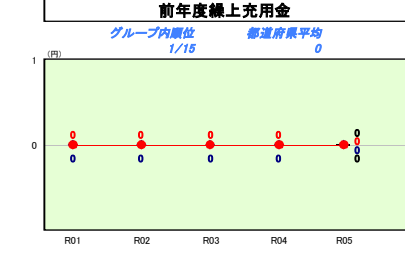
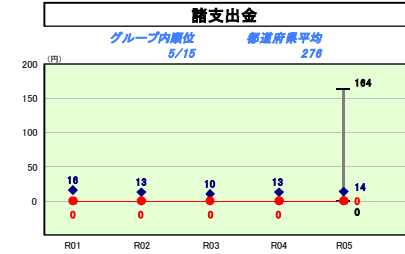
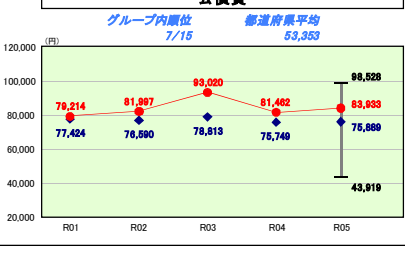
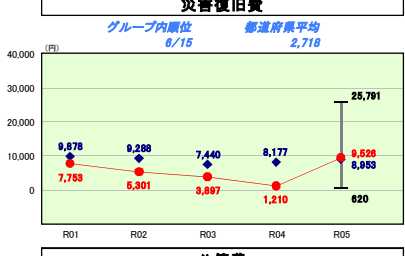
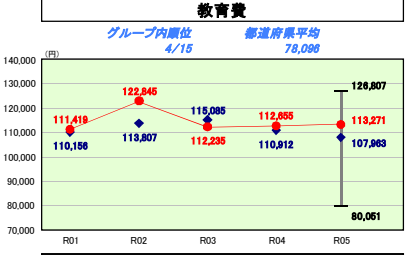
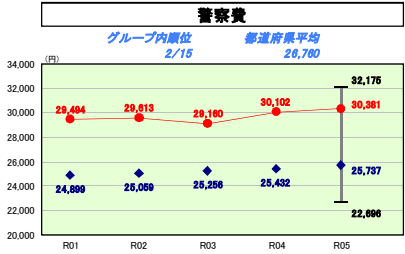
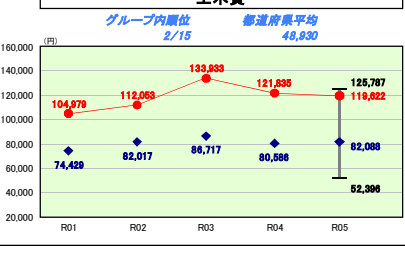
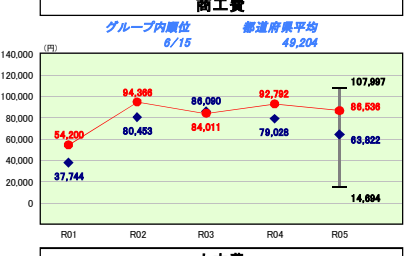
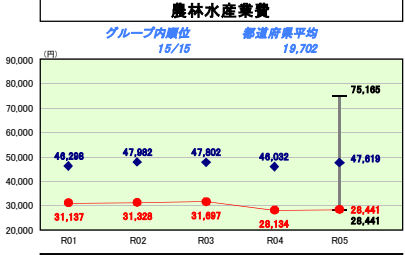
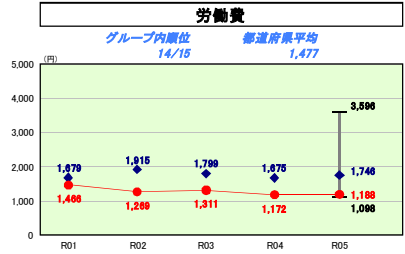
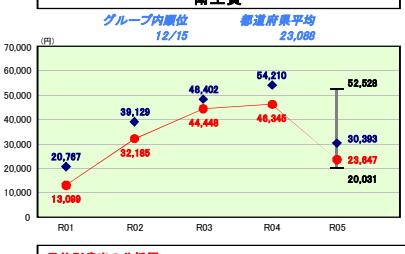
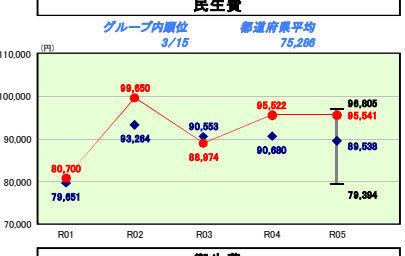
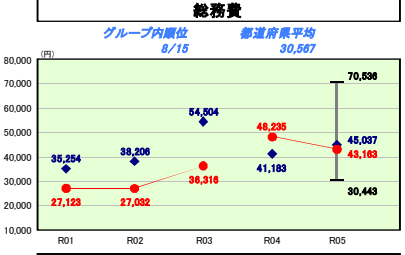
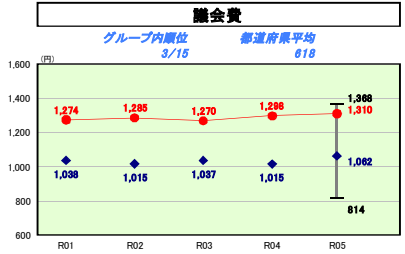
令和5年度

和歌山県

人	口	913,297人(R6.1.1現在)	実	資	赤	字	比	率	-	%
うち日本人	数	904,367人(R6.1.1現在)	通	算	実	資	赤	字	比	率
面積	数	4,724.69 km ²	実	公	債	費	比	率	9.5	%
歳入総額		636,274,296千円	得	来	負	担	比	率	202.0	%
歳出総額		608,066,886千円	グ	ル	ー	ブ			R01	D
実質収支		18,516,786千円	(年	度	毎)		R02	D
標準財政規模		306,373,803千円							R03	D
地方債現在高		1,066,647,806千円							R05	D



※ グループとは、道府県を財政力指数の高低によって5つに分類したものである。
 [Aグループ 1,000以上、Bグループ 0.500以上1,000未満、Cグループ 0.400以上0.500未満、Dグループ 0.300以上0.400未満、Eグループ 0.300未満]
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※ グループ内順位及び都道府県平均は、令和5年度決算の状況である。また同一グループの団体が存在しない場合グループ内順位を表示しない。



目的別歳出の分析
 令和5年度の歳出決算総額に対する住民一人当たりのコストは、668千円となっており、前年度の689千円と比べ23千円の減少となっている。
 前年度との比較では、衛生費が新型コロナウイルス感染症対策関連経費の減少等により22,689円の減少、商工費が和歌山県版GoToトラベルや営業時間短縮要請協力金の減少等により6,256円の減少となっている。一方、災害復旧費が梅雨前線による大雨及び台風2号の影響により8,316円の増加、公債費が公共事業等債をはじめとした各種県債の元利償還額の増加等により2,471円の増加となっている。